

2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月12日

上場会社名 株式会社SRAホールディングス 上場取引所 東
コード番号 3817 URL https://www.sra-hd.co.jp
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）大熊 克美
問合せ先責任者 （役職名）執行役員 管理本部財務・経理部長 （氏名）小林 俊昭 TEL 03-5979-2666
半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 2025年12月10日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）※オンライン開催<Zoom使用>

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	26,719	12.0	3,849	6.5	4,008	27.6	2,528	22.6
2025年3月期中間期	23,849	5.5	3,615	10.6	3,142	△31.8	2,062	△28.5

（注）包括利益 2026年3月期中間期 2,470百万円（△26.8%） 2025年3月期中間期 3,374百万円（52.8%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	200.17	—
2025年3月期中間期	163.48	163.14

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	48,846	32,311	65.4
2025年3月期	51,448	31,103	59.9

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 31,949百万円 2025年3月期 30,805百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	80.00	—	100.00	180.00
2026年3月期	—	90.00			
2026年3月期（予想）			—	100.00	190.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,500	3.6	8,300	4.5	8,150	0.3	4,900	45.1	387.85

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期中間期	15,240,000株	2025年3月期	15,240,000株
2026年3月期中間期	2,606,111株	2025年3月期	2,606,111株
2026年3月期中間期	12,633,889株	2025年3月期中間期	12,617,975株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページをご覧ください。

・決算補足説明資料は、当社ホームページに速やかに掲載します。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(セグメント情報等の注記)	11
(重要な後発事象)	11
3. 補足情報	12

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間につきましては、米中摩擦やウクライナ問題の長期化、中東情勢の緊迫化など地政学リスクの高まりが続くなか、国内景気は緩やかながらも回復基調にあります。情報サービス産業においては、業務の効率化やビジネスの改革等の投資需要は引き続き堅調に推移しているものの、製造業の一部では、中国の景気停滞や米国の通商政策の影響を受けているお客様も存在しております。

先行きにつきましては、米国トランプ政権による関税影響の拡大、物価上昇による個人消費や企業投資への影響、為替や株式等の金融資本市場の不安定など、依然として不透明感が拭えないことから、引き続きお客様の業況や投資動向をしっかりと注視する必要があるものと認識しております。

そのような中、当中間連結会計期間の連結業績につきましては、クラウドビジネスなどお客様からの需要や収益性の高い事業の推進、既存事業の生産性向上、好調な販売事業のさらなる推進等に努めた結果、次のとおりとなりました。

売上高は、開発事業では前年同期比やや減少したものの、運用・構築事業ならびに販売事業では前年同期比増加し、特に販売事業で大幅な増収となった結果、26,719百万円(前年同期比12.0%増)となりました。

損益面におきましては、売上の増大に伴い、売上総利益は6,568百万円(同6.3%増)、営業利益は3,849百万円(同6.5%増)となりました。経常利益につきましては、営業利益は増加に加え、為替差損益がほぼ発生しなかったため、4,008百万円(同27.6%増)となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は、経常利益の増加に伴い、2,528百万円(同22.6%増)となりました。

なお、「売上高」、「売上総利益」、「営業利益」につきましては、中間連結累計期間として「過去最高額」を更新しております。

当中間連結会計期間の事業別の営業の状況は以下のとおりです。

①開発事業

開発事業は、製造業及び金融業向けが減少した結果、当事業の売上高は12,098百万円(前年同期比2.4%減)となりました。

②運用・構築事業

運用・構築事業は、官公庁向けが増加した結果、当事業の売上高は3,186百万円(同0.6%増)となりました。

③販売事業

販売事業は、第1四半期に株式会社A I Tで金融業向けの大口案件があり、当事業の売上高は11,434百万円(同38.0%増)となりました。

当期の配当予想につきましては、当中間連結会計期間において、売上・利益とも順調に推移しており、年度を通じた業績計画の達成確実性が高まっていることから、期末配当金を予想比10円増額の100円とし、中間配当金90円(※)と合わせ年間配当金を前期比10円増配の190円とすることといたしました。

今般の予想見直しにより、配当性向は、修正前の46.4%から49.0%に向上致します。年度末に向け、さらなる業績伸展にグループを挙げて邁進し、株主の皆様のご期待に沿えるよう最大限尽力して参ります。

(※ 中間配当金90円は前年実績比+10円)

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における資産合計は48,846百万円(前連結会計年度末比5.1%減)、負債合計は16,534百万円(同18.7%減)、純資産合計は32,311百万円(同3.9%増)となりました。

前連結会計年度末と比較した増減の主な内容は次のとおりです。

(資産)

商品及び製品が1,909百万円と2,207百万円減少、現金及び預金が18,622百万円と1,198百万円減少しました。

(負債)

前受金が4,406百万円と534百万円増加、賞与引当金が967百万円と356百万円増加した一方で、買掛金が4,059百万円と3,667百万円減少、未払法人税等が1,324百万円と649百万円減少、未払費用が713百万円と530百万円減少しました。

(純資産)

利益剰余金が24,120百万円と1,265百万円増加、その他有価証券評価差額金が4,246百万円と189百万円増加した一方で、為替換算調整勘定が△754百万円と309百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月14日に開示しております「2025年3月期決算短信」の連結業績予想から変更ありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,820	18,622
受取手形、売掛金及び契約資産	8,794	8,322
有価証券	66	42
商品及び製品	4,117	1,909
仕掛品	737	1,040
短期貸付金	1,788	1,762
未収入金	2,586	2,581
その他	609	576
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	38,516	34,852
固定資産		
有形固定資産		
建物	341	361
減価償却累計額	△268	△273
建物(純額)	73	88
機械装置及び運搬具	594	593
減価償却累計額	△544	△548
機械装置及び運搬具(純額)	49	44
その他	172	194
減価償却累計額	△126	△130
その他(純額)	46	63
有形固定資産合計	169	197
無形固定資産		
その他	734	760
無形固定資産合計	734	760
投資その他の資産		
投資有価証券	9,323	9,472
長期貸付金	5,875	5,904
繰延税金資産	586	523
差入保証金	370	371
退職給付に係る資産	46	47
その他	823	1,690
貸倒引当金	△4,972	△4,950
投資損失引当金	△25	△23
投資その他の資産合計	12,028	13,035
固定資産合計	12,932	13,993
資産合計	51,448	48,846

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,726	4,059
短期借入金	70	70
未払費用	1,243	713
未払法人税等	1,974	1,324
未払消費税等	587	779
前受金	3,871	4,406
賞与引当金	611	967
役員賞与引当金	178	115
工事損失引当金	95	44
資産除去債務	9	9
その他	274	277
流動負債合計	16,643	12,767
固定負債		
繰延税金負債	696	840
退職給付に係る負債	2,648	2,545
役員退職慰労引当金	350	366
その他	5	14
固定負債合計	3,701	3,766
負債合計	20,344	16,534
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	5,471	5,471
利益剰余金	22,854	24,120
自己株式	△2,083	△2,083
株主資本合計	27,243	28,508
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,057	4,246
為替換算調整勘定	△444	△754
退職給付に係る調整累計額	△50	△50
その他の包括利益累計額合計	3,561	3,441
非支配株主持分	298	361
純資産合計	31,103	32,311
負債純資産合計	51,448	48,846

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	23,849	26,719
売上原価	17,667	20,150
売上総利益	6,181	6,568
販売費及び一般管理費	2,565	2,719
営業利益	3,615	3,849
営業外収益		
受取利息	93	74
受取配当金	153	135
その他	40	22
営業外収益合計	287	232
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	699	5
証券代行事務手数料	35	44
持分法による投資損失	7	6
支払手数料	16	16
その他	1	0
営業外費用合計	760	73
経常利益	3,142	4,008
特別利益		
投資有価証券売却益	30	1
新株予約権戻入益	37	—
特別利益合計	68	1
特別損失		
固定資産除却損	9	0
投資有価証券評価損	33	—
投資有価証券売却損	—	1
その他	0	—
特別損失合計	42	1
税金等調整前中間純利益	3,167	4,008
法人税、住民税及び事業税	954	1,270
法人税等調整額	150	146
法人税等合計	1,104	1,417
中間純利益	2,062	2,591
非支配株主に帰属する中間純利益	—	62
親会社株主に帰属する中間純利益	2,062	2,528

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	2,062	2,591
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	268	189
為替換算調整勘定	1,046	△309
退職給付に係る調整額	△3	0
その他の包括利益合計	1,312	△120
中間包括利益	3,374	2,470
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	3,374	2,408
非支配株主に係る中間包括利益	—	62

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	3,167	4,008
減価償却費	92	99
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△88	△102
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	7	15
賞与引当金の増減額 (△は減少)	212	356
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△43	△63
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△152	△22
投資損失引当金の増減額 (△は減少)	1	△0
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	37	△51
受取利息及び受取配当金	△247	△209
支払利息	0	0
支払手数料	16	16
為替差損益 (△は益)	699	5
持分法による投資損益 (△は益)	7	6
投資有価証券評価損益 (△は益)	33	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△29	△0
固定資産除却損	9	0
売上債権の増減額 (△は増加)	1,904	443
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,467	1,901
仕入債務の増減額 (△は減少)	△858	△3,646
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	1	△62
その他の負債の増減額 (△は減少)	△509	△35
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△424	192
その他	△108	△5
小計	2,260	2,848
利息及び配当金の受取額	297	268
利息の支払額	△19	△0
法人税等の支払額	△1,916	△1,904
営業活動によるキャッシュ・フロー	621	1,211
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△15	△31
無形固定資産の取得による支出	△126	△94
投資有価証券の取得による支出	△42	△47
投資有価証券の売却による収入	56	16
貸付けによる支出	△17	△78
貸付金の回収による収入	1	60
定期預金の預入による支出	△0	△1,100
定期預金の払戻による収入	—	100
差入保証金の差入による支出	△4	△3
差入保証金の回収による収入	0	2
その他	△0	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△150	△1,177

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	510	—
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△1,510	△1,263
ストックオプションの行使による収入	137	—
支払手数料の支払額	△14	△14
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△878	△1,278
現金及び現金同等物に係る換算差額	94	△70
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△312	△1,315
現金及び現金同等物の期首残高	16,047	19,738
現金及び現金同等物の中間期末残高	15,734	18,423

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
現金及び預金勘定	15,950百万円	18,622百万円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△260百万円	△242百万円
取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資(有価証券)	44百万円	42百万円
現金及び現金同等物	15,734百万円	18,423百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	開発事業	運用・構築 事業	販売事業	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	12,396	3,166	8,286	23,849	—	23,849
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	70	254	31	355	△355	—
計	12,466	3,420	8,317	24,204	△355	23,849
セグメント利益	2,509	1,046	920	4,476	△860	3,615

(注) 1. セグメント利益の調整額△860百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	開発事業	運用・構築 事業	販売事業	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	12,098	3,186	11,434	26,719	—	26,719
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	17	260	22	300	△300	—
計	12,115	3,446	11,457	27,019	△300	26,719
セグメント利益	2,532	955	1,300	4,787	△938	3,849

(注) 1. セグメント利益の調整額△938百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

仕入、受注及び販売の状況

(1) 仕入実績

当中間連結会計期間の仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	前年同期比 (%)
販売事業 (百万円)	4,945	△2.6
合計 (百万円)	4,945	△2.6

- (注) 1. 金額は仕入価格によっております。
2. セグメント間の取引については相殺処理しております。

(2) 受注状況

当中間連結会計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
開発事業	12,833	1.0	6,522	△0.8
運用・構築事業	2,679	4.8	2,627	9.2
販売事業	8,793	△12.1	6,453	△15.2
合計	24,306	△3.8	15,602	△6.0

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. セグメント間の取引については相殺処理しております。

(3) 販売実績

当中間連結会計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	前年同期比 (%)
開発事業 (百万円)	12,098	△2.4
運用・構築事業 (百万円)	3,186	0.6
販売事業 (百万円)	11,434	38.0
合計 (百万円)	26,719	12.0

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. セグメント間の取引については相殺処理しております。

以上